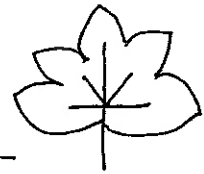


# あさほタイムズ 10月号



キエクセイの香りも。いはは秋がやってきた!!と感じる今日この頃です。気持ちの良い風と、空を感じながらのお散歩は、とても心地良く、子どもたちも中々のべりべり。公園遊びを楽しんでいます。



さて、今月号は、子どもたちと一緒に読みたい絵本』を紹介したいと思います。絵本は、各年齢でべり響き方も楽しみ方もちがっています。どの年齢にも共通して、言えるのが、大好きな、お父さん、お母さんに、中々おんがのよで「読みかけせをしてもらえる時間」は子どもたちにとって「宝物の時間」になるという事です。



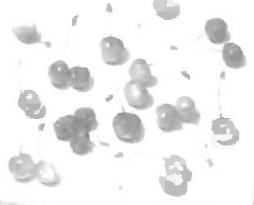
「普段、兄弟がいた、たがな相手をしてあげられない」「毎日の仕事で忙しくて、最近、おんがのよと、よくお母さん達からおんがのよをききます。そんな時は、せむ、寝る前や、食後の10分程度を、「絵本のよみかせの時間」にしてみて下さい。たった数分でも、「自分だけの時間」を作ってくれたことで、気持ちが満たされ、「愛されている」という自信が、心の安定につながります。そして、それは同時に、読み手側のお父さん、お母さんの心も満たしてくれる時間になっていきますよ!! なんて、心がほころぶ時間には、

以前、阿佐谷保育園で作った「絵本リスト」がお役にたてたら幸いです。



## もも(0才児)

くだもの



あいか、ぶどう、りんご、バナナなどの果物が本物そっくりに描かれています。絵の果物に手を伸ばしたり、保育者がつまんで食べさせるマネをしたり、みんなが大好きな絵本です。



## もも(0才児)



うたってほしい曲のページを開いて、指差して、最初の振りをして「うたって」と要求します。特に人気なのは「げんこつやまのたぬきさん」「だるまさん」あ、あ、あ!も上手にやっています。



## あんず(1才児)

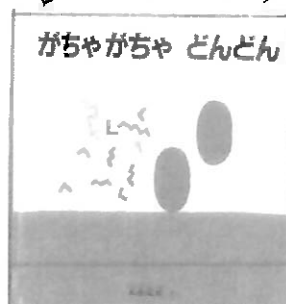
とんでけ とんでけ  
おお いたい!



みんな、いたいのはいせだ! けど、どこにとんでいくのか、どきどきわくわく。さいごはおかあさんがあっとおどろく方法で、いたいのを治してくれます。読んでいる子どもたち、「あ、あ!!」となります。



## あんず(1才児)



単純なことは「ばかりだからこそ!」ことばのむびきをじっくり楽しめる絵本です!子ども自身がページをめくりながら読んでいます。

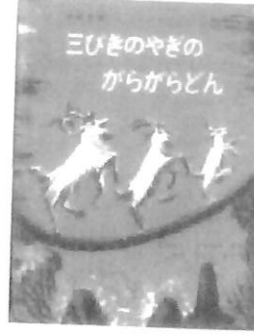
※(1)の前の果物は、あまがや保育園のクラス名です。

🍇ぶどう🌟みかん (2才児)



2クラス共通して  
楽しんでる絵本です。  
ホールなどで再現あそ  
びがもたあがっています。

🌟みかん (2才児)



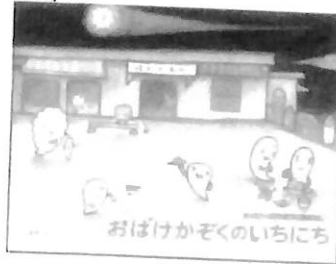
おさんぽ先の公園で  
保育者や子どもたちが  
トロールになり、追いか  
けっこを楽しんでいます。

🐣ことり (3才児)



おかあさんがクッキーを  
やきました。「ああ！  
すてき。おなかペコペコ」  
ビクトリアとサムがたのびよ  
としたとき、ピンポン！  
げんかんのベルがなりました。  
おともたちがつぎ  
つぎや、てきて～!!  
ドキドキ ワクワク。おいしい  
クッキーはどなるぞしょうか？

🐣ことり (3才児)



おばけかぞくの1日のくらしの  
様子は、みんなのくらしの様  
子にどこか似ている... ちび  
りやぐり... そんなふんわり  
不思議がただようお話を  
楽しんでいる子どもたちです。

🌸はな (4才児)



「わたしたち本当のフタ  
ひろったんだ」  
この本を言売ると、おた  
のめい会でひろったフタを  
思い出して、楽しんで特別な  
思い出がよみがえり、ちきつ  
き楽しんでいきます。絵本の世界  
に入り込んだ、そんな感覚  
にもなるのかも知れません。

🌸はな (4才児)



YXコとオニのやりとりが  
おもしろいです!!  
オニがYXコにせりめ  
られると「せ、たー!」と  
よろこぶ はなさんです。

🌟ほし (5才児)



同じクラスの年上の子が  
授業中前に出てあてられ  
る様子に緊張があふれ  
た1年生のくんちゃん。  
ドキドキ始めたほしさんが  
くんちゃんに気持ちに共感し  
ながらも笑ったり、言売が終  
わった後にほっとする、みんな  
が大好きなお話です。

🌟ほし (5才児)



豆まきの日のお話です。  
「おにたま」と「女の子」の姿・  
行動・言葉に「オニだつて  
言えばよかつたのに」「き  
えてかわいそう」「おまめ  
のかみさまになったのかな」  
等、色々な感じ方・  
とらえ方ができる絵本です。  
おうちでも読んでみて、  
お子さんの感想をきいて  
みて下さい。